

【出題概要】

工業（建築）に関する基礎的な学力について、以下の試問を実施した。

（建築材料・構造）

以下の建築材料・構造に関する内容を試問した。

- （1） 静定構造物に集中荷重が作用する場合の曲げモーメント図およびある点の最大曲げ応力度について
- （2） 構造設計における荷重に関する用語について
- （3） 建築材料における木材に関する用語について

（建築計画）

以下の建築計画に関する内容を試問した。

- （1） 住宅の適正規模について
- （2） 神社建築の構法上の特徴について
- （3） 20世紀前期の近代建築について

（建築環境工学）

以下の建築環境工学に関する用語や方法について試問した。

- （1） 良好な光環境の形成の一手段である、採光について
- （2） 人の温熱感に影響を与える要素である、温熱要素について
- （3） 静粛な環境形成に資する、遮音効果の高め方について
- （4） 火災の延焼を防止するための設備である、屋内消火栓設備について

【出題意図】

（建築材料・構造）

- （1） 構造力学に関わる理解度を問う問題である。
- （2） 構造設計に関する基礎知識を問う問題である。
- （3） 建築材料に関する基礎知識を問う問題である。

（建築計画）

- （1） 適正規模の住宅を設計する根拠についての理解度を問う問題である。
- （2） 日本の伝統的木造建築に関する基礎知識を問う問題である。
- （3） 近代建築の設計趣旨に関わる理解度を問う問題である。

（建築環境工学）

- （1） 良好な光環境の形成の一手段である、採光について問う問題である。
- （2） 人の温熱感に影響を与える要素である、温熱要素について問う問題である。
- （3） 静粛な環境形成に資する、遮音効果の高め方について問う問題である。
- （4） 火災の延焼を防止するための設備である、屋内消火栓設備について問う問題である。